

東愛知

DV早期発見へ 4日に相談窓口

蒲郡市が開設

蒲郡市は配偶者、恋人などからの暴力(DV)の早期発見につなげるため、市役所内にDV相談窓口を、4日に開設する。

市は6月に第3次蒲郡市男女共同参画プランを策定した。その中に「あらゆる暴力の根絶」を基本目標に掲げている。潜在化しているDVな

どの暴力被害を早期に見し適切な支援につなげることで、市民が安心して暮らせるまちづくりの実現に努める。

専門相談員を配置して対応する。月曜、木曜の週2回。午前9時から午後4時。電話相談と面接相談がある。月曜に電話相談し、予約のうえで木曜に面接するなどの例が考えられる。

問い合わせは蒲郡市DV相談窓口専用電話(0533・66・1223)へ。

【林大二朗】

中日

車上狙いの疑い 豊橋署は9月30日、窃盗の疑いで本籍三重県、無職宮部奈郎容疑者(41)を逮捕した。

逮捕容疑では、同日午後2〜4時半ごろ、豊橋市の路上に駐車中だった蒲郡市の自営業男性(54)のトラックの助手席から、リュックサックなど計4点を盗んだとされる。助手席は無施錠だった。署によると、容疑を認めている。「不審者がいる」と通報があり、署員が現場近くで宮部容疑者を見つけた。

東日

腎臓病予防や治療など普及啓発 蒲郡市と協和キリンが連携協定

腎臓病の予防や治療に関する知識の普及啓発に取り組みたいと、蒲郡市と製薬会社の協和キリン(東京都)が先月30日、連携協定を結んだ。

市役所で締結式があり、同社名古屋支店の塚原伸幸支店長と鈴木寿明市長が協定書を交わした。鈴木市長は「協定によって可能性が広がる。市民の健康を守る施策を展開していきたい」と話した。今後は28日に市民会館で医師や栄養士を招いた市民公開講座を開くほか、市民

東愛知

三河湾の大切さを学ぼう

ニッポンチャレンジ号でクルーズ体験

蒲郡で30、31日



別の三河湾クルーズ

「海・みなど・蒲郡実行委員会」は30、31の両日、「ニッポンチャレンジ号」に乗って三河湾を巡るヨットクルーズ体験を開く。

【林大二朗】



海の現状を伝え未来へつなげる日本財団の取り組み「海の日本プロジェクト」の一環。子どもに海に対する好奇心を高め、海の大切さや重要性を学ぶ機会を提供する。ニッポンチャレンジ号は全長18m、排水量約20トンの大型ヨット。ヨットレースの最高峰「アメリカスカップ」に3度にわたり挑戦した。また、蒲郡市はベースキャンプが置かれたことから、ゆかりの場所になっている。同市港町のクルージング会社「ヒラノマリンスービス」が運行する。ラグーナテンボスフェスティバルマーケット(海陽町)から出発し、三河湾内を周回する。風や波の音を感じられる。運が良ければスナメリに巡り合うことも。

各回10家族限定 実行委が募る

各日とも午前10時半と午前11時半の2回。参加費無料。各回10家族限定で、応募者多数の場合は抽選。応募方法は市ホームページの「海・みなど・蒲郡ホームページ」から。

慢性腎臓病及び2型糖尿病の重症化予防対策等の推進に係る連携協定 締結式



慢性腎臓病及び2型糖尿病の重症化予防対策等の推進に係る連携協定 締結式

協定書を交わした鈴木市長(左)と塚原支店長(蒲郡市役所)が、市民公開講座を開くほか、市民

(多田羅有美)